

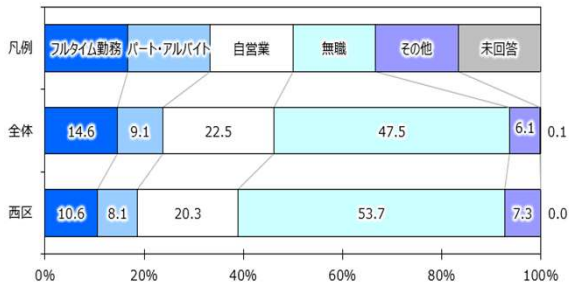
町内自治会運営に関するアンケート調査結果（概要）

● 調査概要

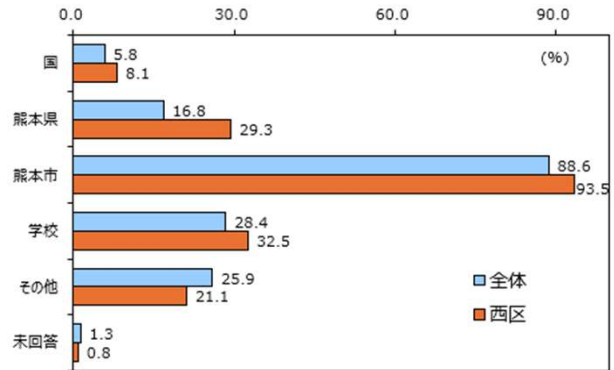
実施時期：令和7年（2025年）8月28日～令和7年（2025年）11月28日

調査対象者：熊本市内すべての町内自治会長（913名） ※ 令和7年（2025年）8月18日時点の町内自治会長有効回収率：約89.4%

○ アンケート回答者（職業）



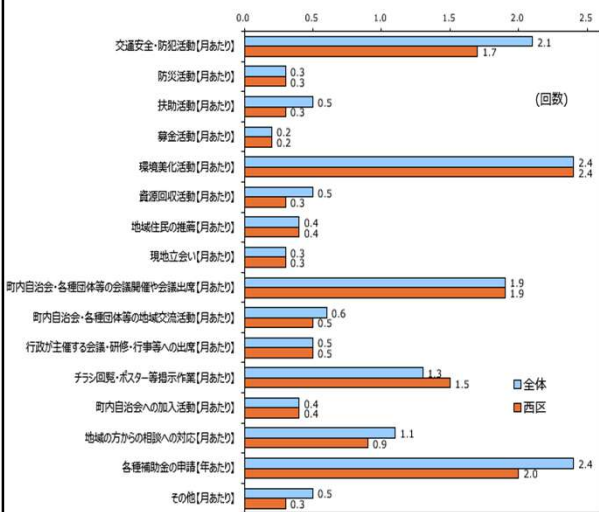
○ 町内自治会長として、依頼事項が多く寄せられるのは主にどこからですか？（複数選択可）



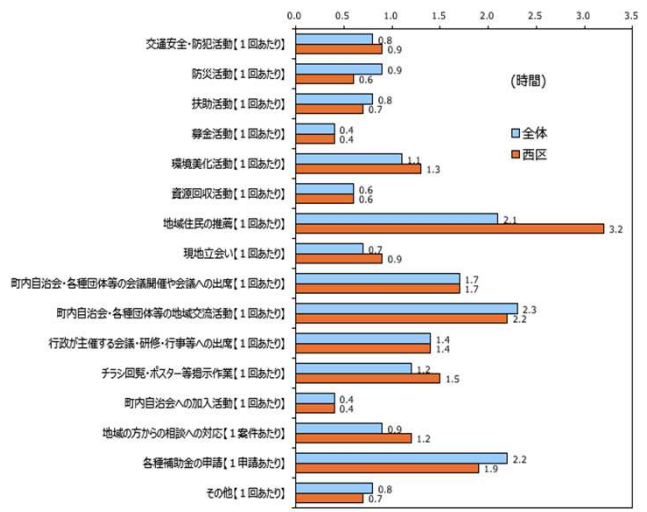
1

町内自治会運営に関するアンケート調査結果（概要）

○ 町内自治会長として、町内自治会活動を実施している項目に携わっている回数を教えてください。



○ 町内自治会長として、町内自治会活動を実施している項目に携わっている時間を教えてください。



2

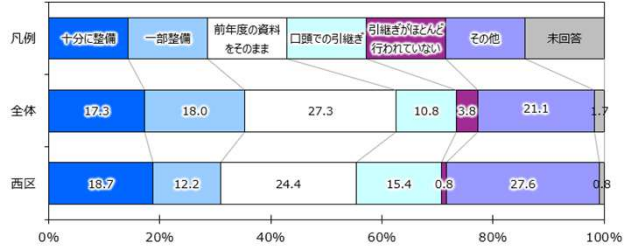
町内自治会運営に関するアンケート調査結果（概要）

3

○ 町内自治会長の負担軽減のために、具体的に取り組んでいることがあれば教えてください。（自由記載）

○ 町内自治会役員の後任者に業務を引き継ぐための業務マニュアルや引継ぎ資料は整備されていますか。

| No. | 項目            | 件数<br>(全体) | 件数<br>(西) | 内容                  |
|-----|---------------|------------|-----------|---------------------|
| 1   | メールやLINE活用    | 129件       | 13件       | グループLINE、オープンチャットなど |
| 2   | 役割分担や分業       | 60件        | 10件       | 副会長や他役員、他団体などと連携    |
| 3   | 会議の見直し        | 20件        | 4件        | 時間・回数削減、開催時間変更など    |
| 4   | 電子回覧板         | 10件        | 1件        | 民間企業の無料ツール活用        |
| 5   | 校区（自治会）ホームページ | 10件        | 0件        | 自治会イベント等を情報発信       |
| 6   | くまもとアプリ       | 6件         | 0件        | ボランティア募集、証明書発行省力化など |
| 7   | オンライン申請       | 6件         | 0件        | 事務作業省力化             |
| 8   | 資料の電子保存       | 5件         | 0件        | 引継ぎの省力化             |
| 9   | パソコンで資料作成     | 5件         | 2件        | 事務作業の省力化            |
| 10  | 独自の会計ツール      | 3件         | 1件        | 会計事務の省力化            |
| 11  | 規約・マニュアル整備    | 3件         | 0件        | 会長の役割明確化            |

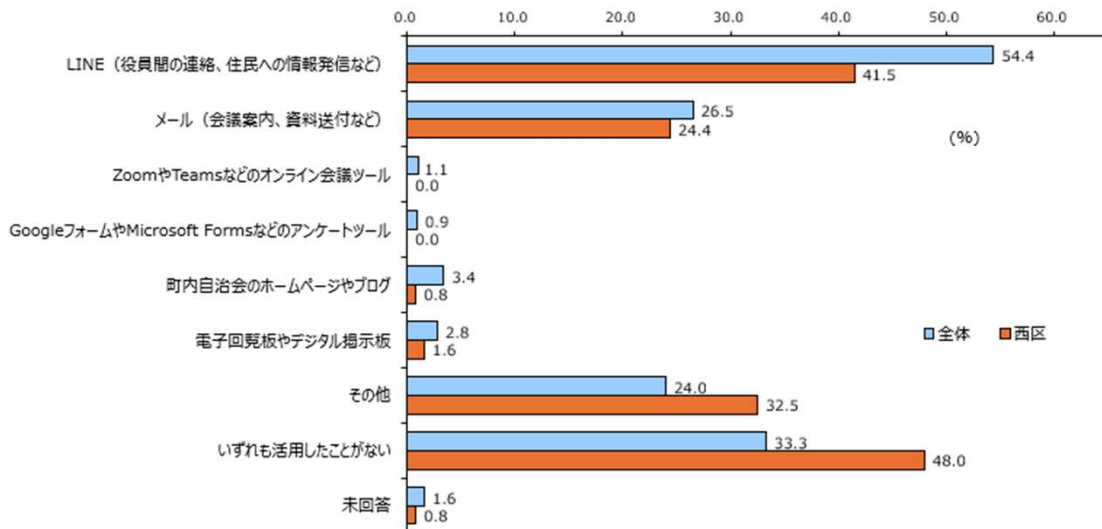


3

町内自治会運営に関するアンケート調査結果（概要）

4

○ あなたの町内自治会では、以下のようなデジタルツール（情報通信技術を活用した効率化・高度化するための手段）を活用したことがありますか。（複数選択可）



4

## 今後の取組案

5

補助金申請書類の見直し

町内自治会等が申請主体となる申請書類について、添付書類や記載内容の削減・簡素化を行います。  
 (例：町内自治振興等補助金で提出している口座通帳の写しは、ごみステーション管理支援補助金では提出不要とします。)

市から町内自治会への  
依頼方法等の見直し

地域住民の推薦や市主催会議の運営方法などについて、町内自治会への依頼の仕方を見直します。  
 (例：会議への出席依頼などを見直し)

くまもとアプリ等を  
活用したデジタル化の支援

くまもとアプリなどのデジタルツールの活用を支援し、自治会運営に係る負担軽減を図ります。  
 (例：アンケート調査で把握した好事例の横展開)

回覧物・情報提供の見直し

市から町内自治会へ依頼する回覧基準を見直すとともに、電子データによる情報提供を行います。  
 (例：市ホームページへの回覧物データ掲載)